

日本農業経済学会 2017年度大会 個別報告（口頭報告）プログラム

Oral Presentation Schedule, 2017 AESJ annual meeting

(2017年3月29日 千葉大学 松戸キャンパス)

(at Chiba University, Matsudo Campus on March 29th, 2017)

第1会場 E102教室 午前の部(AM) 9:00-11:55 午後の部(PM) 13:00-15:05
Venue 1 Room 102

時間割 Time		座長 Chair-person	報告課題・報告者 (*印は、コレスポンディング・オーサー) Title, Authors (*: CA)
午前	1 9:00-9:25	佐藤 正衛 (中央農業研究センター)	施策方針の異なる2県の集落における地域ぐるみの獣害対策の比較 —地域ぐるみの獣害対策の推進における行政の課題の一考察— * 加藤 恵里 (千葉大学大学院)
	2 9:25-9:50	細山 隆夫 (北海道農業研究センター)	茨城県における農地中間管理事業の展開とその要因 —農協系統組織との関係に注目して— 吉田 健人 (茨城大学大学院農学研究科) * 西川 邦夫 (茨城大学農学部)
	3 9:50-10:15	鈴村 源太郎 (東京農業大学)	農園芸活動によってもたらされる気分の変化と医療・福祉の効果の検証 —社会復帰を目指す若年無業者の事例— 中本 英里 (愛媛大学大学院連合農学研究科) 山本 和博 (愛媛大学) * 胡 柏 (愛媛大学)
	4 10:15-10:40		農家レストランの地域と都市住民への多面的な効果—宮城県の事例より— * 大友 和佳子 (JA共済総合研究所)
	5 10:40-11:05		大学生による地域連携活動効果の定量的測定 柴崎 浩平 (神戸大学大学院農学研究科) 横山 まどか (神戸大学農学部) * 中塚 雅也 (神戸大学大学院農学研究科)
	6 11:05-11:30	福与 徳文 (茨城大学)	大規模家族経営体の土地利用と水利用 —滋賀県S地区の事例— * 塩野 眞美 (近畿大学大学院農学研究科環境管理学専攻博士課程) 池上 甲一 (近畿大学農学部)
	7 11:30-11:55		土地改良区賦課金未納問題の歴史的経験と展望 —山形県野川土地改良区50年の経営記録から— * 西原 是良 (早稲田大学)
午後	8 13:00-13:25	坂爪 浩史 (北海道大学)	農業政策における政策形成の財政的特質 * 小嶋 大造 (京都大学)
	9 13:25-13:50		“食”産業のビジョン —「量」の食料生産・政策と「質×量」の“食”産業・経済— * 米山 忠克 (東京大学)
	10 13:50-14:15	徳田 博美 (三重大学)	部会内組織と農家の生産志向の相違に関する個と集団の論理による整理 —JA愛知みなみ輪菊部会を対象に— * 石塚 修敬 (東北大学)
	11 14:15-14:40	関根 佳恵 (愛知学院大学)	国内農業知財研究の動向と展望 * 岡田 ちから (京都大学大学院農学研究科)

報告番号に色が付けてある報告は、プレゼンテーションファイルを受け付けているものです。

なお、大会当日のプレゼンテーションファイルの差し替えや新規受付は行っていません。

Colored presentation No.: The presentation file is received by the AESJ office.

日本農業経済学会 2017年度大会 個別報告（口頭報告）プログラム

Oral Presentation Schedule, 2017 AESJ annual meeting

(2017年3月29日 千葉大学 松戸キャンパス)

(at Chiba University, Matsudo Campus on March 29th, 2017)

第2会場 E103教室
Venue 2 Room 103

午前の部(AM) 9:00-11:55 午後の部(PM) 13:00-15:05

時間割 Time		座長 Chair-person	報告課題・報告者 (*印は、コレスポンディング・オーサー) Title, Authors (*: CA)
午前	1 9:00-9:25	川手 督也 (日本大学)	海外での農産物販売の経済哲学 —村上春樹と神門善久の視点を参考に— * 長谷部 正 (アンランゲージスクール池袋校)
	2 9:25-9:50		「自給」思想にみる「理念距離」の意味 —藤本敏夫の「自然王国」構想を事例として— * 大石 和男 (京都大学大学院)
	3 9:50-10:15	霜浦 森平 (高知大学)	地域資源を活用したむらづくりにおけるソーシャル・キャピタルの役割 —滋賀県近江八幡市白王町を事例として— * 林 岳 (農林水産政策研究所) 西澤 栄一郎 (法政大学) 合田 素行 (法政大学)
	4 10:15-10:40		集落環境点検の効果と社会関係資本 —茨城県常陸太田市の事例から— * 福与 徳文 (茨城大学)
	5 10:40-11:05	澤田 守 (中央農業研究センター)	北関東の地域労働市場と農業構造の現状 —茨城県旧東村を事例として— * 氷見 理 (東京農工大学大学院)
	6 11:05-11:30		農業センサスにおける農業労働力に関する指標についての一考察 * 松久 勉 (農林水産政策研究所)
	7 11:30-11:55	草苺 仁 (神戸大学)	農家の離農、離村の分析—主従二人の農業者への拡張— * 北島 浩三 (名古屋大学大学院)
午後	8 13:00-13:25	納口 るり子 (筑波大学)	近年における都府県大規模水田作農家の形成要因とその特徴 —農業センサス分析からの接近— * 平林 光幸 (農林水産政策研究所)
	9 13:25-13:50		農業法人経営の売上高と収益性 —2016・2011両年の全国アンケート調査比較分析— 西 瑠也 (九州大学) * 南石 晃明 (九州大学) 長命 洋佑 (九州大学) 緒方 裕大 (九州大学)
	10 13:50-14:15	安藤 光義 (東京大学)	農業経営における経営目的と経営管理意識 —農業法人全国アンケート調査から— 緒方 裕大(九州大学) * 南石 晃明(九州大学) 長命 洋佑(九州大学) 西 瑠也(九州大学)
	11 14:15-14:40		長野県飯島町における農業法人の展開過程 —「衛星的な法人」に着目して— * 中崎 和馬(東京農工大学大学院)

報告番号に色が付けてある報告は、プレゼンテーションファイルを受け付けているものです。

なお、大会当日のプレゼンテーションファイルの差し替えや新規受付は行っていません。

Colored presentation No.: The presentation file is received by the AESJ office.

日本農業経済学会 2017年度大会 個別報告（口頭報告）プログラム

Oral Presentation Schedule, 2017 AESJ annual meeting

(2017年3月29日 千葉大学 松戸キャンパス)

(at Chiba University, Matsudo Campus on March 29th, 2017)

第3会場 E204教室
Venue 3 Room 204

午前の部(AM) 9:00-11:55 午後の部(PM) 13:00-15:05

時間割 Time		座長 Chair-person	報告課題・報告者 (*印は、コレスポンドイング・オーサー) Title, Authors (*: CA)
午前	1 9:00-9:25	川崎 訓昭 (京都大学)	農業法人における人的資源管理 —経営発展にともなう人的資源管理施策の変化と経営成果に関する考察— * 青山 浩子 (筑波大学) 納口 るり子 (筑波大学)
	2 9:25-9:50	長命 洋佑 (九州大学)	長野県塩尻市におけるワイナリーの農業参入と行政の役割 * 緩鹿 泰子 (日本大学大学院) 清水 みゆき (日本大学)
	3 9:50-10:15	坂本 清彦 (京都大学)	障害者の福祉的就労における生活と農業の相互結合型営農システム —埼玉福興株式会社の事例分析— * 小川 真如 (早稲田大学大学院)
	4 10:15-10:40	伊藤 亮司 (新潟大学)	後発酒造好適米産地の発展要因と戦略 —兵庫県「白鶴錦」、愛知県「夢吟香」産地を事例として— * 鈴木 淳 (神戸大学大学院農学研究科)
	5 10:40-11:05	伊庭 治彦 (京都大学)	共同出資方式による企業の農業参入に関する一考察 —農業生産法人の成長方策の視点から— 岩瀬 名央 (東京農業大学) * 渋谷 往男 (東京農業大学)
	6 11:05-11:30		集落型農業法人雇用就農者を対象としたPAC分析による組織社会化の検討 * 上田 賢悦 (秋田県農業試験場) 角田 毅 (山形大学) 中村 勝則 (秋田県立大学) 藤井 吉隆 (秋田県立大学)
	7 11:30-11:55	渡辺 靖仁 (山梨大学大学院)	全共連に焦点を当てた農協共済事業の市場シェアと収益性に関する分析 —生命・火災・自動車の各保険市場を対象として— * 万木 孝雄 (東京大学) 岩井 信幸 (元・フロリダ大学)
午後	8 13:00-13:25	吉野 宣彦 (酪農学園大学)	北海道酪農経営における中小規模層存続の要因 * 杉戸 克裕 (農研機構 北海道農業研究センター)
	9 13:25-13:50		ベトナムにおける酪農の動態分析 —ホーチミン市クチ県タンタイドン村を対象とした事例分析— * 森山 浩光 (東京農工大学大学院)
	10 13:50-14:15	土田 志郎 (東京農業大学)	生物多様性保全型技術の導入動機に関する分析 —「コウノトリ育む農法」を導入している家族経営を対象として— * 上西 良廣 (農研機構 食農ビジネス推進センター)
	11 14:15-14:40		農業機械の購入における選択要因に関する一考察 —山口県の稲作および畑作農業に焦点をあてて— * 種市 豊 (山口大学) 相原 延英 (名古屋文理大学) 中嶋 嘉孝 (大阪商業大学) 中野 謙 (中京学院大学)

報告番号に色が付けてある報告は、プレゼンテーションファイルを受け付けているものです。

なお、大会当日のプレゼンテーションファイルの差し替えや新規受付は行っていません。

Colored presentation No.: The presentation file is received by the AESJ office.

日本農業経済学会 2017年度大会 個別報告（口頭報告）プログラム

Oral Presentation Schedule, 2017 AESJ annual meeting

(2017年3月29日 千葉大学 松戸キャンパス)

(at Chiba University, Matsudo Campus on March 29th, 2017)

第4会場 E205教室
Venue 4 Room 205

午前の部(AM) 9:00-11:55 午後の部(PM) 13:00-15:05

時間割 Time		座長 Chair-person	報告課題・報告者 (*印は、コレスポンディング・オーサー) Title, Authors (*: CA)
午前	1 9:00-9:25	堀田 和彦 (東京農業大学)	異業種連携による農ビジネスの進化 —製造業がもたらす情報技術と行動規範— * 白坂 典枝(名古屋大学大学院) 生源寺 真一(名古屋大学大学院)
	2 9:25-9:50		農商工連携の形成過程と利害調整 —栃木県大田原市のとうがらし「栃木改良三鷹」を事例に— * 杉田 直樹(宇都宮大学) 大栗 行昭(宇都宮大学)
	3 9:50-10:15	矢野 泉 (広島修道大学)	中国における生姜卸売市場の性格と役割 —山東省・昌邑市生姜産地を事例として— * 倪 瑩(神戸大学) 小野 雅之(神戸大学)
	4 10:15-10:40		青果物の卸売市場流通における取引慣行 —小売企業の要求と仲卸業者の対応— * 佐藤 和憲(岩手大学) 木立 真直(中央大学) 清野 誠喜(新潟大学)
	5 10:40-11:05	小山 良太 (福島大学)	福島第一原子力発電所事故の阿武隈山系原木椎茸経営への損害とその賠償 横山 達也(東京農工大学大学院) 草处 基(東京農工大学大学院) * 千年 篤(東京農工大学大学院)
	6 11:05-11:30		買物行動における産地選択に対する原子力発電所事故の影響 —日記形式の調査による接近— * 半杭 真一(東京農業大学)
	7 11:30-11:55	松田 浩敬 (東京大学)	マダガスカルにおける栄養供給量と必要栄養量の比較 * 白鳥 佐紀子(JIRCAS) 西出 朱美(JIRCAS・千葉大学)
午後	8 13:00-13:25	伊藤 順一 (京都大学)	教育水準が農民の生産行動に及ぼす影響に関する分析 —パネルデータの個別効果から— 李 冠軍(神戸大学) * 草苺 仁(神戸大学)
	9 13:25-13:50		集落営農における労働供給への経験効果と最適賃金 * 武藤 幸雄(香川大学)
	10 13:50-14:15	植木 美希 (日本獣医生命科学大学)	鶏卵の飼養方法による小売価格の序列に関する一考察—台湾南部の事例— * 大木 茂(麻布大学) 朱 怡璘(元麻布大学大学院)
	11 14:15-14:40	品川 優(佐賀大学)	韓国外食企業と直接取引を行う生産者団体の存立形態 * 朱 在昌(北海道大学大学院農学院) 坂爪 浩史(北海道大学大学院農学研究院) 今野 聖士(名寄市立大学)

報告番号に色が付けてある報告は、プレゼンテーションファイルを受け付けているものです。

なお、大会当日のプレゼンテーションファイルの差し替えや新規受付は行っていません。

Colored presentation No.: The presentation file is received by the AESJ office.

日本農業経済学会 2017年度大会 個別報告（口頭報告）プログラム

Oral Presentation Schedule, 2017 AESJ annual meeting

(2017年3月29日 千葉大学 松戸キャンパス)

(at Chiba University, Matsudo Campus on March 29th, 2017)

第5会場 E206教室
Venue 5 Room 206

午前の部(AM) 9:00-11:55 午後の部(PM) 13:00-15:05

時間割 Time		座長 Chair-person	報告課題・報告者 (*印は、コレスポンディング・オーサー) Title, Authors (*: CA)
午前	1	氏家 清和 (筑波大学)	食品企業による食育活動が児童の食生活および保護者の企業イメージに与える影響 * 石田 貴士(千葉大学) 大江 靖雄(千葉大学) 櫻井 清一(千葉大学)
	2		高齢者世帯の所得格差と食料消費行動 * 谷 顕子(信州大学) 草苺 仁(神戸大学)
	3		若者世帯の所得格差と世帯属性から見た食料消費 * 草苺 仁(神戸大学)
	4	岩本 博幸 (東京農業大学)	父子世帯と母子世帯における食料消費の比較分析 中井 厳規(神戸大学) * 草苺 仁(神戸大学)
	5		消費税率引き上げに伴う食料の家計消費と生産への影響 住本 雅洋(神戸大学) * 草苺 仁(神戸大学)
	6		性・世代・家族形態別にみた食事パターンと食事観の関連性 —多重応答分析を用いて— * 鬼頭 弥生(京都大学) 工藤 春代(京都大学) 新山 陽子(京都大学)
	7	竹下 広宣 (名古屋大学)	機能的野菜における表示の意義 —遺伝子組換え表示との比較分析— * 吉田 紗由美(日本大学) 清水 みゆき(日本大学)
午後	8	河野 恵伸 (中央農業研究センター)	ジャワの産地流通機構としての収穫請負契約の再検討 —流通革命に直面する伝統的野菜流通の事例— * 池田 真也(九州大学大学院) 米倉 等(東北大学)
	9	中谷 朋昭 (北海道大学)	スリランカ、バングラデシュ、ネパールにおける農業投資が気候変動下における国際コメ価格変動に与える影響 * 小泉 達治(農林水産政策研究所)
	10		小麦先物価格の形成における投機資金の影響 岡村 伊織(神戸大学) * 草苺 仁(神戸大学)
	11		農林水産研究開発投資と知識資本の特徴 * 國光 洋二(農業食品産業技術総合研究機構 農村工学研究所)

報告番号に色が付けてある報告は、プレゼンテーションファイルを受け付けているものです。

なお、大会当日のプレゼンテーションファイルの差し替えや新規受付は行っていません。

Colored presentation No.: The presentation file is received by the AESJ office.

日本農業経済学会 2017年度大会 個別報告（口頭報告）プログラム

Oral Presentation Schedule, 2017 AESJ annual meeting

(2017年3月29日 千葉大学 松戸キャンパス)

(at Chiba University, Matsudo Campus on March 29th, 2017)

第6会場 E307教室
Venue 6 Room 307

午前の部(AM) 9:00-11:55 午後の部(PM) 13:00-15:05

時間割 Time		座長 Chair-person	報告課題・報告者 (*印は、コレスポンディング・オーサー) Title, Authors (*: CA)	
午前	1	9:00-9:25	小野 洋 (日本大学) ねぎ生産における生産要素賦存がねぎ生産に及ぼす影響 * 鎌田 譲 (元農林水産政策研究所研究員)	
	2	9:25-9:50	徳永 澄憲 (麗澤大学) 日本-ASEAN主要国間における食品貿易の規定要因分析 * 高松 美公子 (京都大学農学研究科)	
	3	9:50-10:15	中島 亨 (三重大学)	牛乳需要の計量経済分析-QUAIDSモデルを用いた弾力性の推計- * 佐藤 秀保 (東京大学) 齋藤 勝宏 (東京大学)
	4	10:15-10:40		昭和恐慌からの復興期における農家の酒・煙草支出 -農家経済調査を用いたパネルデータ分析- * 丸 健 (一橋大学) 草処 基 (東京農工大学) 高島 正憲 (一橋大学)
	5	10:40-11:05		生乳サプライチェーンの不完全競争性と価格伝達 -NEIOアプローチによる分析とマイクロデータのパネル分析- * 林田 光平 (京都大学)
	6	11:05-11:30	西澤 栄一郎 (法政大学)	品質取引制度は農家のインセンティブとしてどの程度有効か? ~低糖度地域におけるさとうきび生産を対象に~ * 今井 麻子 (東京大学大学院) 村上 智明 (東京大学大学院) 中嶋 康博 (東京大学大学院)
	7	11:30-11:55		Do Bonus Payments Enhance Agri-environmental Payments in Japan? * Katsuya Tanaka (Shiga University)
午後	8	13:00-13:25	国内かんしょ産地における輸出拡大の制約要因 -徳島県内農協の集荷・販売対応の検討- * 橋本 直史 (徳島大学生物資源産業学部) 豊成 傑 (徳島県立農林水産総合技術支援センター)	
	9	13:25-13:50	自然災害による農林水産業の生産変動が与える地域経済への影響分析 -47都道府県の地域間産業連関表を用いて- * 沖山 充 (麗澤大学) 徳永 澄憲 (麗澤大学)	
	10	13:50-14:15	地域ブランドの知識が評価や再購買に与える影響の分析 -鹿児島県と東京都のかごしま黒豚の消費者調査より- * 大橋 めぐみ(農林水産政策研究所) 八木 浩平(農林水産政策研究所) 内藤 恵久(農林水産政策研究所)	
	11	14:15-14:40	輸入原料農産物の仕向け先の推定 緋山 瞳 (神戸大学) * 草苺 仁 (神戸大学)	

報告番号に色が付けてある報告は、プレゼンテーションファイルを受け付けているものです。

なお、大会当日のプレゼンテーションファイルの差し替えや新規受付は行っていません。

Colored presentation No.: The presentation file is received by the AESJ office.

日本農業経済学会 2017年度大会 個別報告（口頭報告）プログラム

Oral Presentation Schedule, 2017 AESJ annual meeting

(2017年3月29日 千葉大学 松戸キャンパス)

(at Chiba University, Matsudo Campus on March 29th, 2017)

第7会場 E309教室 午前の部(AM) 9:00-11:55 午後の部(PM) 13:00-15:05
Venue 7 Room 309

時間割 Time		座長 Chair-person	報告課題・報告者 (*印は、コレスポンディング・オーサー) Title, Authors (*: CA)
午前	1 9:00-9:25	福井 清一 (京都大学)	Microcredit and Adoption of the Improved Rice Varieties in Rural Vietnam * Pham Tien Thanh (The University of Tokyo)*
	2 9:25-9:50		Evaluation of Villagers' Willingness to Work or Pay for the Promotion of Community-based Marine Protected Areas in Cagayan Province, Philippines Emma Legaspi Ballad (Kochi University), * Teruyuki Shinbo (Kochi University) Yoshinori Morooka (Kochi University)
	3 9:50-10:15		Does Poverty Determine Incidence of Cattle Brucellosis in Rural Areas of Sri Lanka ? Kasthuri Arachchige Chandrika Hemali Abeyratne Kothalawala (Doctor Course of Animal and Food Hygiene, Obihiro University of Agriculture and Veterinary Medicine) Satoko Kubota (Obihiro University of Agriculture and Veterinary Medicine) * Hiroichi Kono (Obihiro University of Agriculture and Veterinary Medicine)
	4 10:15-10:40	櫻井 武司 (東京大学)	Shocks and Brave framers: Evidence from Randomized Agricultural Microfinance Experiment in Bangladesh * Mohammad Abdul Malek (The University of Tokyo and BRAC) Md. Amzad Hossain (University of Virginia and University of Dhaka) Minhaj Mahmud (BRAC University BIGD and JICA RI) Yasuyuki Sawada (The University of Tokyo and JICA RI)
	5 10:40-11:05	不破 信彦 (東京大学)	Mandarin Citrus Market and Value Chain Analysis: New Development Citrus Center Area in Tuban, Indonesia ZAINURI Hanif (Tokyo University of Agriculture and Technology) SITI Devi Fadilah (Bogor Agricultural University) SYARIFAH Amaliah (Bogor Agricultural University) YI Dale (University of Adelaide) * YAMAURA Koichi (Tokyo University of Agriculture and Technology)
	6 11:05-11:30		Current Condition of Fresh Vegetable Supply Chain and Government Policy in West Bandung District, West Java Province, Indonesia Freddy (Hokkaido University) * Shunsuke YANAGIMURA (Research Faculty of Agriculture, Hokkaido University)
	7 11:30-11:55		cancelled
午後	8 13:00-13:25	池上 彰英 (明治大学)	中国茶産地における茶園使用権の移転による茶加工販売企業の展開 -河南省信陽市GY社を事例として- * 瞿 倩倩 (神戸大学) 小野 雅之 (神戸大学)
	9 13:25-13:50		中国北部の農業構造-内モンゴル自治区東部農業地帯を事例として- 趙 国華 (広島国際学院大学大学院) * 山本 昌弘 (広島国際学院大学)
	10 13:50-14:15	万木 孝雄 (東京大学)	Farmers' specialized cooperatives in China's emerging alternative food networks (AFNs): A case study of the Guoren Green Alliance, Beijing * Gao huichen (Hokkaido University)
	11 14:15-14:40		The Development of Agricultural Enterprise Forms in China: With farmer Cooperatives and Jiating Farms as examples * Jia Lei (Nihon University) Morita Kiyohide (Tohoku University)

報告番号に色が付けてある報告は、プレゼンテーションファイルを受け付けているものです。

なお、大会当日のプレゼンテーションファイルの差し替えや新規受付は行っていません。

Colored presentation No.: The presentation file is received by the AESJ office.

日本農業経済学会 2017年度大会 個別報告（口頭報告）プログラム

Oral Presentation Schedule, 2017 AESJ annual meeting

(2017年3月29日 千葉大学 松戸キャンパス)

(at Chiba University, Matsudo Campus on March 29th, 2017)

第8会場 E310教室
Venue 8 Room 310

午前の部(AM) 9:00-11:55 午後の部(PM) 13:00-15:05

時間割 Time		座長 Chair-person	報告課題・報告者 (*印は、コレスポンドイング・オーサー) Title, Authors (*: CA)
午前	1	古家 淳 (国際農林水産業研究センター)	How Does a New Cash Crop Become Popular or Not? —The Case of Rice for a Decade in a Suburban Area, Ghana— * 橋 永久 (千葉大学) 櫻井 武司 (東京大学)
	2		ガーナにおける乳幼児向け補完食品の利用状況に関する研究 —利用者の家計属性の視点から— * 小此木 悟 (東京大学) 櫻井 武司 (東京大学)
	3	加治佐 敬 (青山大学)	家計の技術採用におよぼす夫婦のリスク選好の影響 —マダガスカルでの稲集約栽培農法の事例— 福田 彩乃 (神戸大学) ランディソン チラブ (アンタナナリブ高等技術研究所) * 櫻井 武司 (東京大学)
	4		ケニアにおける灌漑稲作事業の推進と諸問題の考察 —非稲作地帯の農民への影響を中心として— * 佐々木 優 (亜細亜大学)
	5		Trade Structure Change in the Asia-Pacific Region: Network Analysis of Trade Flow and Trade Agreements * Sotaro INOUE* (Policy Research Institute, MAFF) Noriko ITO (Policy Research Institute, MAFF) Tomoo HIGUCHI (Policy Research Institute, MAFF)
	6	齋藤 勝宏 (東京大学)	Impacts of Tariff Reduction and Mixed Fiscal Policy on the Kenyan Agricultural and Food industry Using Macro CGE Model * Benson Senelwa Igesa(Reitaku University) Misturu Okiyama(Reitaku University) Suminori Tokunaga(Reitaku University)
	7		Global and Regional Agricultural Impacts on Climate Change and the Paris Agreement * YAMAURA Koichi(Tokyo University of Agriculture and Technology) SAKAUE Shin (Sophia University) WASHIDA Toyoaki (Sophia University)
午後	8	梅津 千恵子 (京都大学)	Determinants of Non-Farm Work Participation in Rural Ghana: Gender Differences for Self-Managed Business and Wage Labor * Ayako Miyazaki (Tokyo University of Agriculture and Technology) Atsushi Chitose(Tokyo University of Agriculture and Technology) Motoi Kusadokoro(Tokyo University of Agriculture and Technology)
	9		Resolving Differences in Agricultural Cooperatives Participation Rate Between Regions in Ethiopia Wassie Solomon (Kobe University; Bahirdar University, Ethiopia) * Hitoshi Kusakari (Kobe University) Masahiro Sumimoto (Kobe University)
	10	橋 永久 (千葉大学)	Following market or keeping habit?: rice seeds choice of rain-fed farmers in Northern Ghana * 小倉 達也 (東京大学) 櫻井 武司 (東京大学)
	11		Setups or setbacks to informal enterprise performance: A re-view of street food trade regulations through Porter's lenses Ibrahim Latif Apaassongo (University of Tokyo) * Takeshi SAKURAI (University of Tokyo)
	12		How Does Artisanal and Small-Scale Gold Mining (ASGM) Affect Food Crops Production in Rural Area? Evidence from Burkina Faso * SANOU Bakary (University of Tokyo) Takeshi SAKURAI (University of Tokyo)

報告番号に色が付けてある報告は、プレゼンテーションファイルを受け付けているものです。

なお、大会当日のプレゼンテーションファイルの差し替えや新規受付は行っていません。

Colored presentation No.: The presentation file is received by the AESJ office.